

令和6年度第3回鴨川中学校運営協議会記録

1 実施日時 令和7年3月13日(木) 10時30分～12時

2 参加者(敬称略)

角野 晴美 松本 文宏 根本 清弘 河上 俊文
石塚 則子 庄司 薫平 吉田 洋一 渡邊 弘仁 福田 和史

3 実施内容

○ 授業参観

(1) 校長あいさつ

(2) 議事

①学校状況報告(校長より)

学校だより・広報誌等で説明、報告

令和6年度進路状況

令和7年度の主な行事予定

令和7年度の生徒数

②学校生活アンケート(教頭より)

- ・学習習慣について、教師は「とてもそう思う」の回答が0である。指導方法の改善も含め課題である。生徒は学習習慣が身につけていると答えているが、学用品や提出物を忘れることが多いと回答している。
- ・新たな設問として、生徒は「鴨川で暮らしたい」との回答は多いが、保護者の回答は少ない。鴨川市に帰ってこれるような環境であってほしい。
- ・前期、後期と数値に大きな違いはないが、生徒の主体性は課題である。

③令和7年度の学校運営協議会について

- ・令和4年度からの委員の方は3年が終了。次年度の継続については個別に相談させていただく。
- ・令和5年度以降の委員の方は、継続をお願いしたい。
- ・オルカ永井さん、海外へ。オルカ枠としてお願いしたい。
- ・次年度の予定 ①6月25日(水) ②10月30日(木) ③3月16日(月)

④意見交換

- ・部活動の意気込みについて、職員「どちらかと言えば」が多いことが残念。以前と違い、朝練習はなく部活動ガイドラインに則り行っている。練習は質の問題である。
- ・課題は学力である。県平均より低い。安房地区の高校は定員割れで入試は励ましにならない。別の方法での学びの在り方、授業改善が必要である。